

面倒なことから逃げていると、お金が貯まらなくなる。

面倒と思いはめるのは、節約の赤信号です。

面倒なことから逃げるような生活に傾くと、お金は勢いよく減っていくようになります。

面倒なことから逃げる選択には、往々にしてお金がかかることが多いからです。

誰もが嫌がりますから、代行サービスが、世間にあふれています。

たとえば、自炊が面倒になったとき、あなたは どうしますか。

ほとんどの人が、外食に頼ることでしょう。

自分で作る手間がなく、片付ける手間もなく、おいしい食事をいただけます。

しかし、これほどお金のかかる食事はありません。

空腹を満たすだけなら、自炊をして自分で作れます。

食事は、1日3回。

毎回自炊をしていては、たしかに「面倒」の一言です。

しかし、この面倒なことをすればするほど、無駄な出費は減り、お金はどんどんと貯まるのです。

節約は、面倒なことをすればするほど、できるようになります。

もちろん外食がいけないわけではなく、外食ばかりしていると、お金はいくらあっても足りませんということです。

外食をやめて、自炊をするだけで、お金が貯まることを保障します。



面倒くさい道は、節約への道なのです。

金銭感覚を身につける方法 その13

外食をやめて、自炊をする。